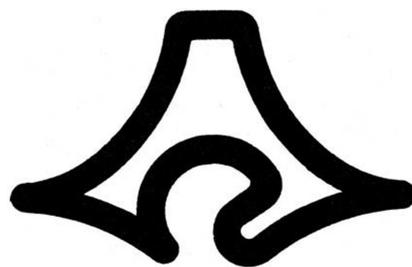




令和4年度

# 5月補正予算案



4. 5. 19  
静岡県

## 令和4年度5月補正予算案の概要

### ◎ 編成方針

- ・国の「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」に伴い必要となる経費
- ・新型コロナウイルス感染症対策に要する経費

### ◎ 規 模

(単位：百万円)

区 分	令和4年度		
	補正前	補正額	累 計
一般会計	1,365,219	<b>2,539</b>	1,367,758
特別会計	796,572	—	796,572
企業会計	83,917	—	83,917
合 計	2,245,708	<b>2,539</b>	2,248,247

### ◎ 内 容

(単位：百万円)

区 分	補正額	主な内容
原油価格・物価高騰等 総合緊急対策	321	低所得のひとり親世帯への特別給付金 ・支給額 児童1人当たり5万円 生活福祉資金の受付期間延長に伴う貸付原資の造成 ・受付期間 令和4年6月末まで→8月末まで 生活困窮者のための自立相談支援機関の体制強化 ・事務処理補助員の配置 4人
新型コロナウイルス 感染症対策	2,218	保健所の体制強化（保健所業務の一部外部委託化） 施設・自宅療養者向けの24時間電話相談窓口の設置 高齢者施設の職員等を対象とした定期検査 濃厚接触者となった医療従事者等の早期職場復帰支援 高齢者等への4回目ワクチン接種体制の確保 小児への接種を行う医療機関に対する支援
計	2,539	

# 一般会計 歳出の状況

(単位：百万円)

区 分	補正前	補正額	累 計
歳 出 総 額	1,365,219	2,539	1,367,758
義 務 的 経 費	635,775	0	635,775
人 件 費	295,710	0	295,710
扶 助 費	138,231	0	138,231
公 債 費	191,144	0	191,144
災 害 復 旧 費	10,690	0	10,690
税 収 関 連 法 定 経 費	222,758	0	222,758
義 務 的 経 費 ・ 税 収 関 連 法 定 経 費 以 外	506,686	2,539	509,225
投 資 的 経 費	193,484	0	193,484
公 共 ・ 直 轄	100,812	0	100,812
単 独	91,374	0	91,374
受 託 ・ 調 査	1,298	0	1,298
そ の 他 の 経 費	313,202	2,539	315,741
う ち 行 政 費	59,647	1,092	60,739
う ち 奨 励 助 成 費	208,095	1,447	209,542

# 一般会計 財源内訳

(単位：百万円)

区 分		補正前	補正額	累 計
歳 出 規 模		1,365,219	2,539	1,367,758
一 般 財 源 等	県 税	481,000	0	481,000
	地方消費税清算金	171,577	0	171,577
	地方譲与税	66,000	0	66,000
	地方交付税	183,500	0	183,500
	臨時財政対策債	32,000	0	32,000
	地方特例交付金	1,962	0	1,962
	そ の 他	23,349	0	23,349
	小 計	959,388	0	959,388
特 定 財 源	国庫支出金	214,709	2,539	217,248
	県 債 (臨時財政対策債を除く)	99,267	0	99,267
	繰 入 金	55,088	0	55,088
	そ の 他	36,767	0	36,767
	小 計	405,831	2,539	408,370

事業名	ひとり親家庭対策総合支援事業費	予算額	現計	49,200千円	担当課(室)	こども家庭課 (内線2365)
			補正	113,000千円		

1 事業目的

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、食費等の物価高騰等に直面する低所得のひとり親世帯に対し、特別給付金を支給する。

2 事業概要

(単位：千円)

区分	内容	現計	補正額	累計
子育て世帯生活支援特別給付金	<p>低所得のひとり親世帯に対する特別給付金の支給</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>対象者           <ul style="list-style-type: none"> <li>①令和4年4月分の児童扶養手当受給者</li> <li>②公的年金等受給により児童扶養手当を受給していない者</li> <li>③家計が急変し、直近の収入が児童扶養手当支給水準に下がった者</li> </ul> </li> <li>支給額           <ul style="list-style-type: none"> <li>児童1人当たり一律50,000円</li> </ul> </li> <li>支給予定時期           <ul style="list-style-type: none"> <li>①令和4年6月(申請不要)</li> <li>②・③申請により支給</li> </ul> </li> </ul>	—	110,000	110,000
事務費	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童扶養手当システムの改修</li> <li>申請受付事務を行う町に対する補助</li> </ul>	—	3,000	3,000
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>ひとり親サポートセンターの運営</li> <li>母子家庭等自立支援給付金の支給</li> </ul> <p>ほか</p>	49,200	—	49,200
計		49,200	113,000	162,200

事業名	生活福祉資金貸付推進事業費 助成	予算額	現計	885,190 千円	担当課(室)	地域福祉課 (内線 3525)
			補正	192,000 千円		

### 1 事業目的

コロナ禍における物価高騰等の影響により、生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等の特例貸付を期間延長するため、貸付原資の造成などを行う。

### 2 事業概要

(単位：千円)

区分	内容	現計	補正額	累計
新型コロナウイルス感染症に係る特例貸付	緊急小口資金等の特例貸付の実施に伴う貸付原資等の助成 ・貸付実施主体 (福)静岡県社会福祉協議会 ・受付期間 R2.3~R4.6 →R2.3~R4.8 (期間延長)	885,190	192,000	1,077,190

### 3 制度概要

区分	内容	
緊急小口資金 (特例貸付)	対象世帯	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により緊急かつ一時的に貸付を要する世帯
	限度額	20万円以内
	利率	無利子
	受付期間	令和4年8月末まで
総合支援資金 (特例貸付)	対象世帯	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、失業等により日常生活の維持が困難な世帯
	限度額	2人以上世帯に月20万円以内、単身世帯に月15万円以内
	貸付期間	原則3か月以内
	利率	無利子
	受付期間	令和4年8月末まで

事業名	生活困窮者自立支援事業費	予算額	現計	66,098 千円	担当課(室)	地域福祉課 (内線 2326)
			補正	16,000 千円		

1 事業目的

コロナ禍における物価高騰等の影響を受ける生活困窮者からの相談等に対応するため、支援体制を強化する。

2 事業概要

(単位：千円)

区分	内容	現計	補正額	累計
多忙化対応	自立相談支援員が支援に注力できる環境の整備 ・事務処理補助員の配置 4人	—	12,000	12,000
業務効率化	自立相談支援に係る業務の効率化 ・タブレット端末の導入	—	4,000	4,000
その他	生活困窮者に対する相談・支援 ・自立相談支援員 12人 ほか	66,098	—	66,098
計		66,098	16,000	82,098

事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業費	予算額	現計	9,497,243 千円	担当課(室)	新型コロナ対策企画課 (内線3575) 新型コロナ対策推進課 (内線3641)
			補正	963,000 千円		
	新型コロナウイルス感染症対策事業費助成		現計	52,247,000 千円		
			補正	8,000 千円		
	新型コロナワクチン接種体制確保事業費助成		現計	1,847,200 千円		
			補正	1,247,000 千円		

## 1 事業目的

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、高齢者入所施設等の職員の検査体制を強化するほか、60歳以上の者等に対する4回目のワクチン接種や小児への接種に関する体制を確保する。

## 2 事業概要

(単位：千円)

区分		内容	現計	補正額	累計
保健所	相談センター体制強化	保健所業務の一部外部委託化(拡充)	169,693	294,000	463,693
高齢者施設等向け感染対策	高齢者施設集中検査(新規)	高齢者入所施設等での感染者早期発見のための検査キット配布 ・職員に対する定期的な検査 ・体調不良時等の随時検査	—	519,600	519,600
	早期職場復帰検査(新規)	高齢者入所施設、入院医療機関等の職員が濃厚接触者となった場合の早期復帰のための検査 ・検査キット配布 ・自院での検査費用の助成	—	13,400	13,400
	自宅療養者療養体制整備	体調悪化等の相談に対応する窓口の設置(新規)	—	144,000	144,000
ワクチン接種の推進	体制確保	副反応コールセンター設置期間延長 ・4年7月末→4年9月末まで延長	54,400	22,000	76,400
		小児接種体制確保(新規) ・小児接種のために増大する業務に要する経費を支援	—	80,000	80,000
	個別接種	接種回数等に応じた加算金支給	851,600	851,800	1,703,400
	大規模接種	大規模接種会場の設置・運営	600,000	270,000	870,000
	巡回接種	在宅療養者等に対する巡回接種を行った医療機関への加算金支給	23,200	23,200	46,400
その他	空床補償 ほか	61,892,550	—	61,892,550	
計			63,591,443	2,218,000	65,809,443